

③ スリー・ステップ

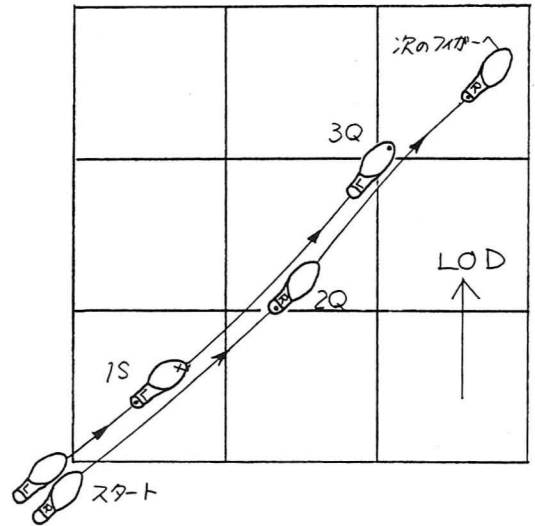
The Three Step

男 性

LODに沿って踊ることもできますが、ここでは壁斜めに面して始め、壁斜めに面して終わります。

～右膝をゆるめながら～

- | | |
|------------------|---|
| 1. 左足 壁斜めに前進します。 | S |
| 2. 右足 壁斜めに前進します。 | Q |
| 3. 左足 壁斜めに前進します。 | Q |
- ～続いて右足からナチュラル系のフィガーに入ります～



スリー・ステップ
(男性)

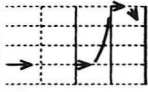
ここに  気をつけましょう！

フットワークを見てください。1歩目がHTでなくHとなっていて、「ライズしませんよ」と教えてくれています。ここでライズをしないので次がHから出られるのです。ここはタンゴと同じように平らに出て行きましょう。また、左サイドが折れたり、引けたりしてよく注意を受けるところです。スリー・ステップで女性が自分の真正面に入って来たりするのはこれが原因だったりします。

2歩目、3歩目のフットワークはよく間違っています。フェザー・ステップからリヴァース・ターン、そしてスリー・ステップまでのフットワークを確実にすれば、かなりスローらしくなってきます。

【フットワーク】①H ②HT ③TH

【回 転 量】ありません。上手な人は1～3でわずかに左回転して踊ったりします。その場合は初めのSを乗り越しながらの回転になります。

| | | | |
|----------|------|---|-----|
| | | フットワーク | |
| | |  | |
| | カウント | S | Q Q |
| | ステップ | 1 | 2 3 |
| スウェイ | (男) | - | 左 左 |
| | (女) | - | 右 右 |
| C. B. M. | (男) | ○ | - - |
| | (女) | ○ | - - |

回転なし、3歩だけのフィガーなので簡単……ならいいのですが、そうは問屋がおろしてくれませ
 ン。1970年代、フイリス・ヘイラーさんの教室のパーティーで元世界チャンピオンのスローを観る機会がありました。踊りの途中、観衆の一部からフーツと大きな拍手が沸いたのですが、それがこのスリー・ステップの所でした。一部の観衆とは当時のプロやアマの世界チャンピオンを含むトップ・ダンサーたちでした。

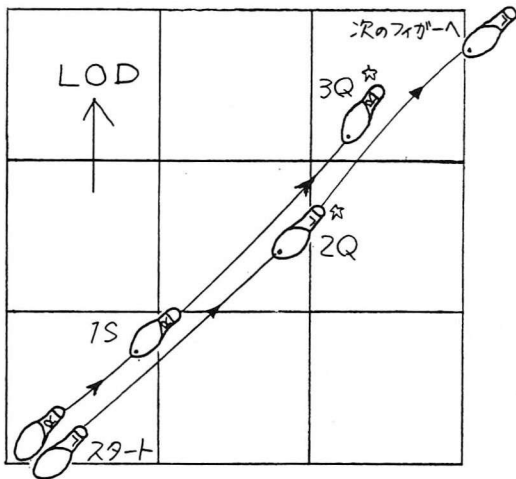
女 性

LODに沿って踊ることもできますが、ここでは壁斜めに背面して始め、同じ向きで終わります。


～左膝をゆるめながら～

- 1. 右足 壁斜めに後退します。 S
- 2. 左足 壁斜めに後退します。 Q
- 3. 右足 壁斜めに後退します。 Q

～続いて、左足後退からナチュラル系のフィガーに入ります～



スリー・ステップ
(女性)

ここに  気をつけましょう！

● フェザー・フィニッシュ (リヴァース・ターン後半の形) では、男性が外側に出てお互いに体を絞る形になります。この形から1歩目の右足後退で男性をイン・ラインにスムーズに引き込むにはどうするのが一番良いか、左足のヒールに降りながら右足を抜くタイミングと、上体のバランスを探しましょう。

● 1歩目ついた瞬間から上体が右に入ってしまうケースが多くあります。頭だけが入る人もいれば体ごと全部入る人もいますが、フェザー・フィニッシュでの左足の位置が少し左に寄っていませんか？ 逆中央斜めを見ながら体を十分に絞り、左足を右足ヒールの延長線上に後退して行きましょう。

● 頭はいつも左肩の少し後ろに保つように心掛けましょう。

【フットワーク】 ①TH ②TH ③TH

【回 転 量】 男性がわずかに左への回転を起こすこともあります。